

子宮頸がん予防ワクチン
ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン
高齢者肺炎球菌ワクチン

ヒブワクチンと小児用肺炎球菌ワクチンは、因果関係は不明ですが、死亡例が報告されましたので、接種を一時見合わせています。再開時期につきましては、厚生労働省からの情報があり次第、お知らせします。

任意の予防接種費用助成のお知らせ



平成23年4月1日から、次の任意予防接種について、対象となる市民に接種費用の助成を開始します。(子宮頸がん予防ワクチン接種費用の助成については、平成22年度からすでに実施しています。)

●接種時にご持参いただくもの

- 母子健康手帳
(高齢者肺炎球菌ワクチンを除く)
- 保険証
必ず、事前に医療機関に電話予約してください。

●接種方法

市内の指定医療機関での個別接種となります。小山市、上三川町、野木町でも接種できる場合がありますので、下野市のホームページをご覧ください。か健康増進課(☎52-1116)へお問い合わせください。

●子宮頸がん(HPV)予防ワクチン〔費用は無料〕

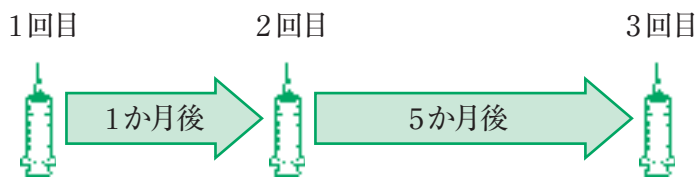
子宮頸がんは発がん性ヒトパピローマウイルス(HPV)が関与していますが、これにより発病を7割程度予防できるといわれています。(中学1年生～高校1年生は、平成23年度限りです)

年に1度は子宮頸がん検診を!

子宮頸がん予防は、ワクチン接種に加え、子宮頸がん検診がとても重要です。

市内の20歳以上の女性は、子宮頸がん検診を無料で受けられます。

対象者
小学6年生～
高校1年生
(計3回接種)



●高齢者用肺炎球菌ワクチン〔3,500円助成〕

肺炎球菌による肺炎は、特に高齢者、脾臓摘出者、無脾症、リンパ腫などのある方の重篤化が問題になっています。これらへの感染予防効果があります。

対象者
70歳以上
(生涯1回助成)

1回のみ



※5年以内に同予防接種を受けた方は、副反応が強く出るといわれています。必要性を充分考慮し、十分な間隔を確保のうえ行ってください。

※脾臓摘出者等は保険適用となりますので主治医にご相談ください。(保険適用となる方は助成対象外となります。)

※生活保護の70歳以上の方には8,000円を上限に助成します。